

ファンクション〈円 CIRCLE〉 操作説明

2020年6月版

ファンクション<円 CIRCLE>とは

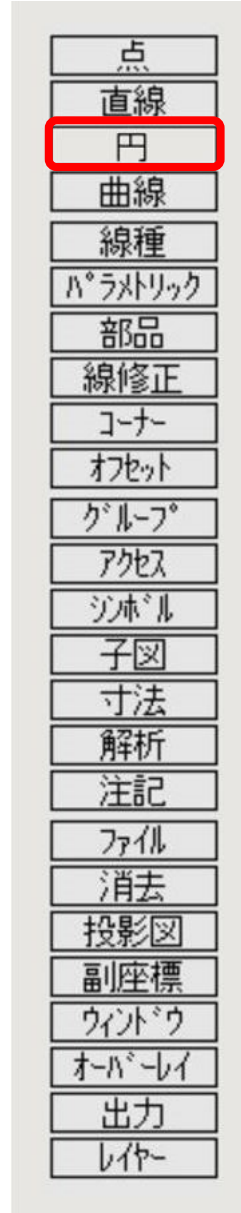
概略説明

ファンクション<円 CIRCLE>は、円や楕円を作成する機能です。

様々な種類の円を、最初から作成方法を固定せずに感覚的な操作で描くことができます。MICRO CADAMの特徴である操作性の良さを十分に理解できるファンクションの1つです。

この項で学習すること

- ・ 中心点と半径で円を作成
- ・ 3本の直線に接する円を作成
- ・ 3円に接する円を作成
- ・ 既存の円の半径を変更
- ・ 楕円の作成
- ・ 中心点と2点で楕円を作成
- ・ 楕円の編集



中心点と半径 (R) を指定して円を作成します

1. 図面「CIRCLE_BA20」を開く
2. <ウィンドウ>【1】 [図1]
3. <円>【円】
4. P1をSEL
5. 半径 (R) として、“13”をキーイン

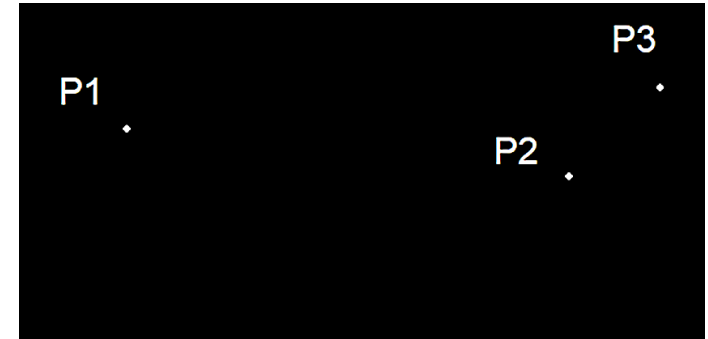
P1を中心とし、指定した半径 (R) の円が作成されます。 [図2]

既存の2点から円を作成します

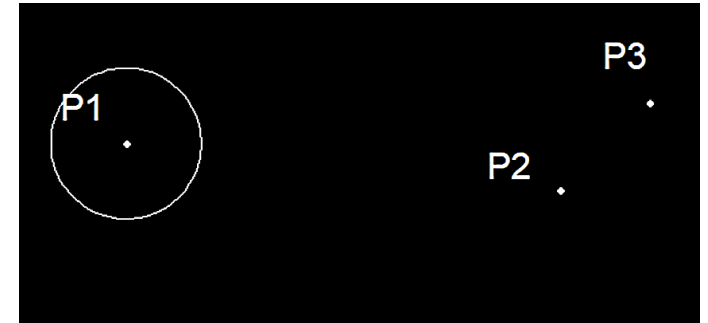
1. <円>【円】
2. P2をSEL [図2]
3. P3をSEL
4. Y/N (指定終了)

最初に指定した点 (P2) を中心とし、2番目に指定した点 (P3) を通る円が作成されます。 [図3]

[図1]



[図2]



[図3]



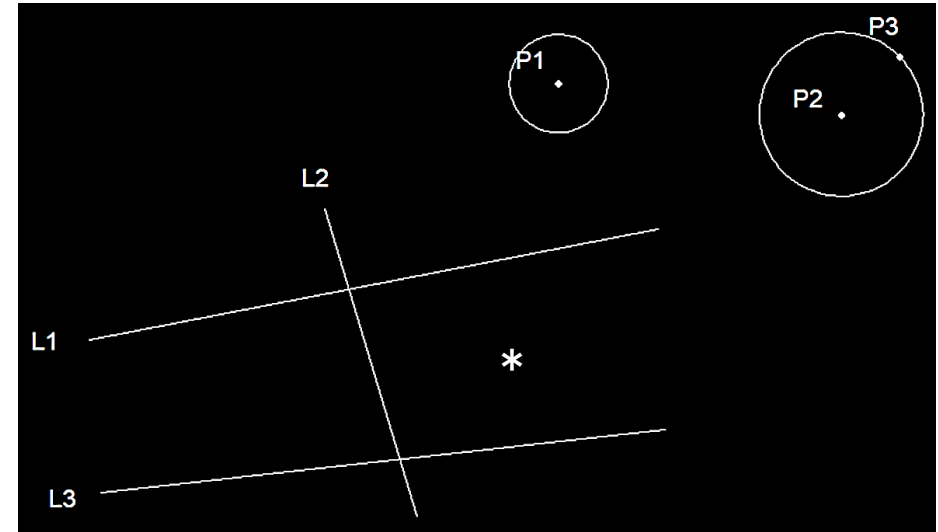
3本の直線に接する円を作成

3本の直線を指定して円を作成します

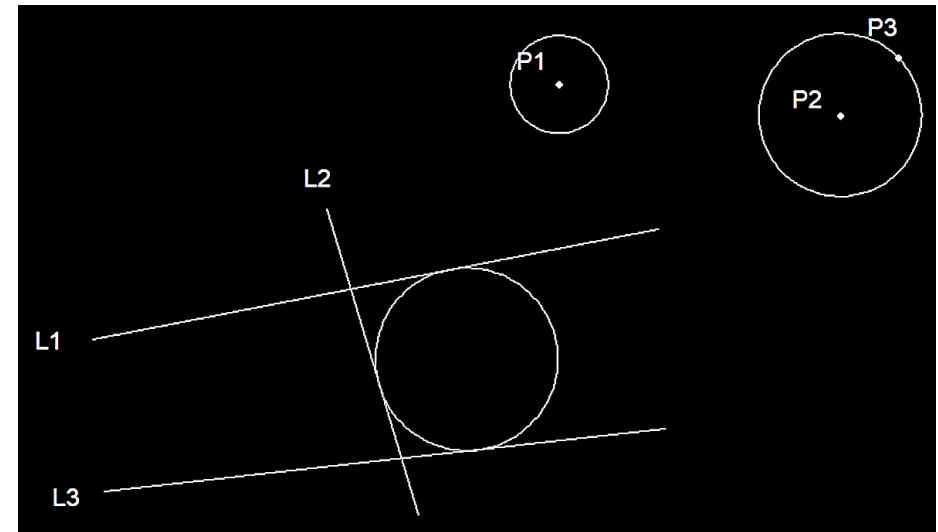
1. <ウィンドウ> 【2】 [図4]
2. <円> 【円】
3. L1、L2、L3を順次SEL
4. L2の右側で、L1とL3の間（*付近）をIND

L2の右側に、L1とL2とL3に接した円が作成されます。[図5]

[図4]



[図5]



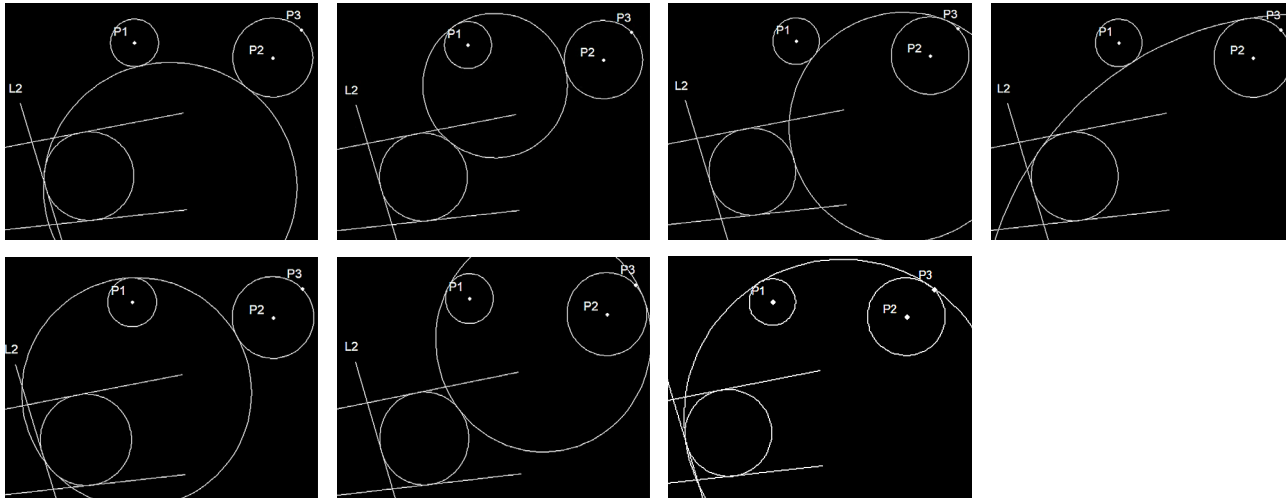
3つの円に接する円を作成

3つの円に接する円を作成します

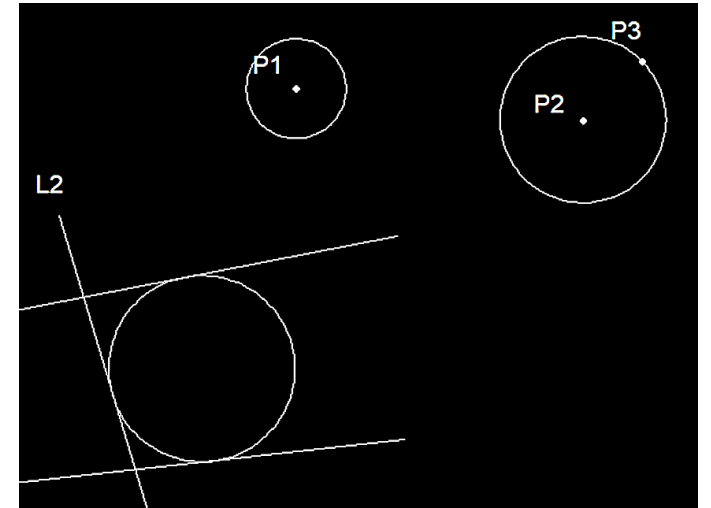
1. <円> 【円】 [図6]
2. 前の練習で作成した3つの円をSEL [図6]

指定した3つの円に接する円が作成されます。[図7]

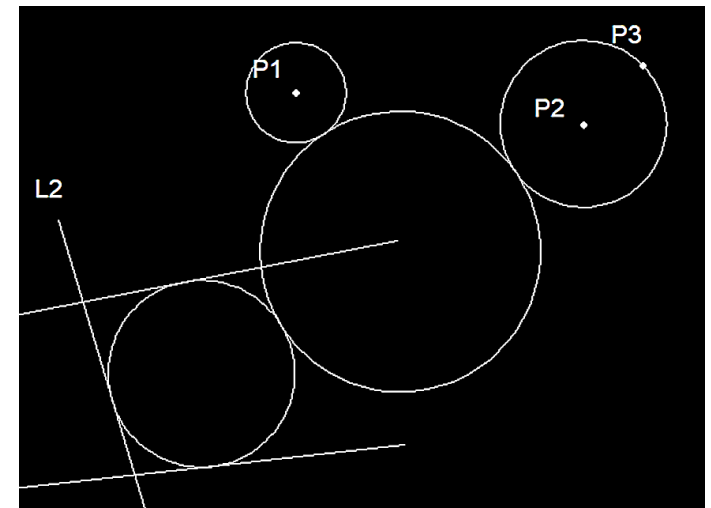
【次円表示】で、指定した条件に合致する作成可能な円が順次表示されます。作成したい円を表示した状態で操作を終了します。



[図6]



[図7]



既存の円の半径を変更

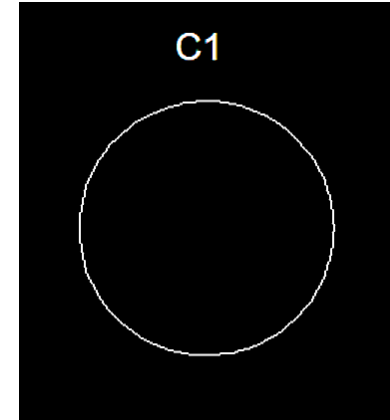
既存の円の半径 (R) を変更します

1. <ウィンドウ> 【3】 [図8]
2. <円> 【円】
3. C1をSEL
4. 半径 (R) に「マイナス記号 (-)」を付けて、“-13”をキーイン

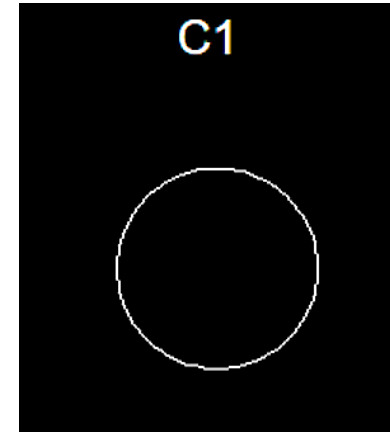
C1の半径 (R) が指定した値に変更されます。[図9]

ステップ4でマイナス記号を付けずに半径を入力すると、同心円が作成されます。

[図8]



[図9]



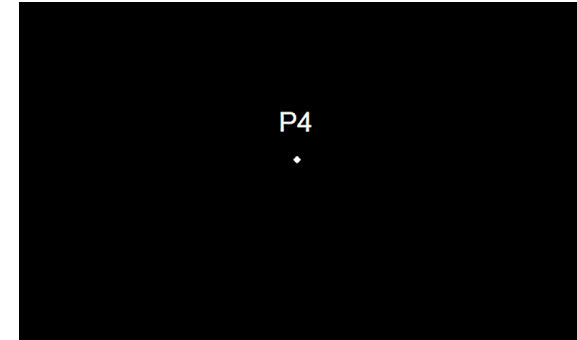
中心点と径と傾きで楕円を作成

中心と径と傾き（角度）を指定して楕円を作成します

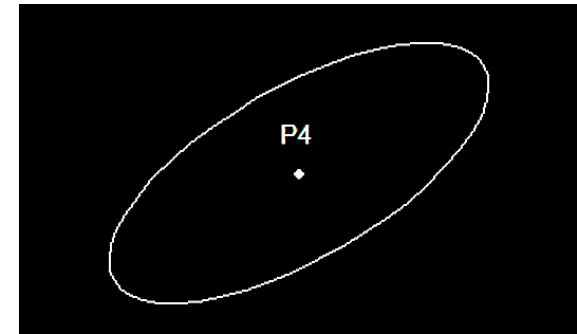
1. <ウィンドウ> 【4】 [図10]
2. <円> 【楕円】
3. P4をSEL
4. X軸方向の径として、“100”をキーイン
5. Y軸方向の径として、“40”をキーイン
6. 角度として、“30”をキーイン

P4を中心とし、指定した径と傾きの楕円が作成されます。[図11]

[図10]



[図11]



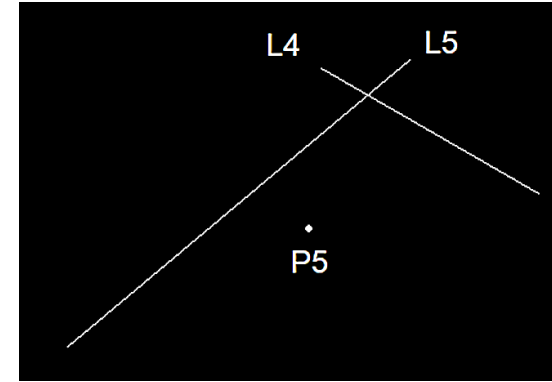
中心点と2直線に接する楕円を作成

中心と2直線を指定して楕円を作成します

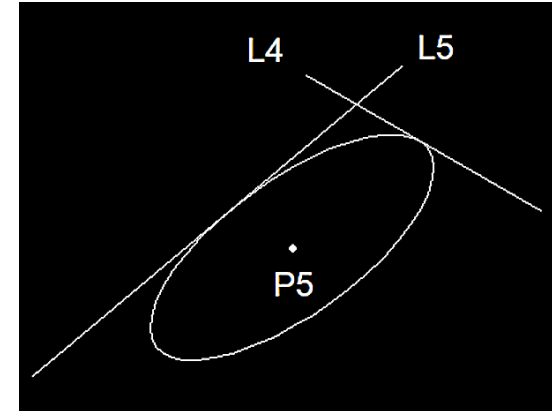
1. <ウィンドウ> 【5】 [図12]
2. <円> 【楕円】
3. P5をSEL
4. L4をSEL
5. L5をSEL

P5を中心とし、L4とL5に接した楕円が作成されます。 [図13]

[図12]



[図13]

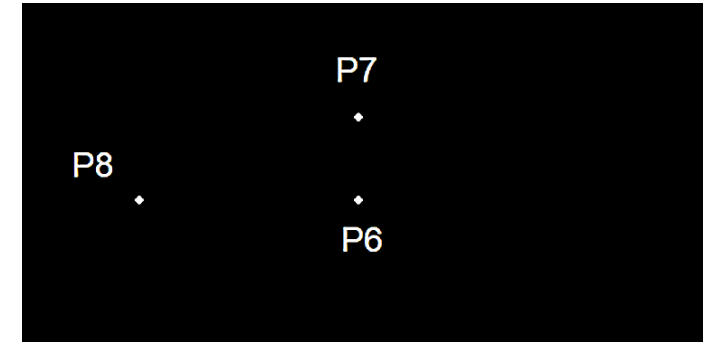


中心と楕円上の2点を指定して楕円を作成します

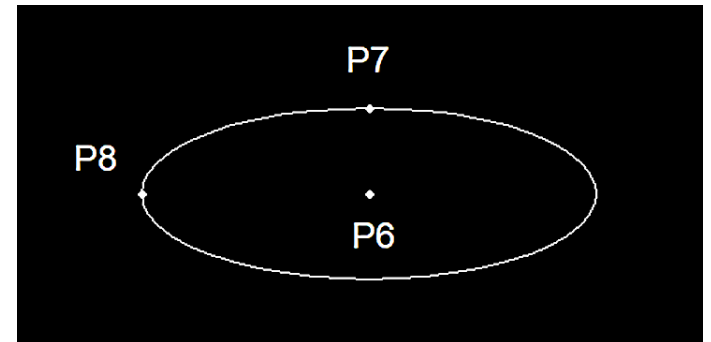
1. <ウィンドウ> 【6】 [図14]
2. <円> 【楕円】
3. P6をSEL
4. P7をSEL
5. P8をSEL

最初に指定した点 (P6) を中心とし、2番目 (P7) と3番目 (P8) に指定した点を通る楕円が作成されます。[図15]

[図14]



[図15]

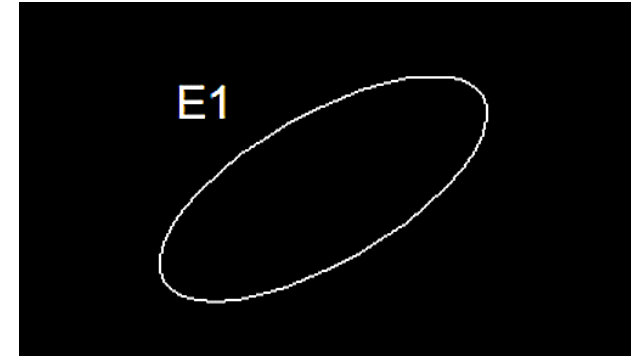


既存の楕円の長径を変更します

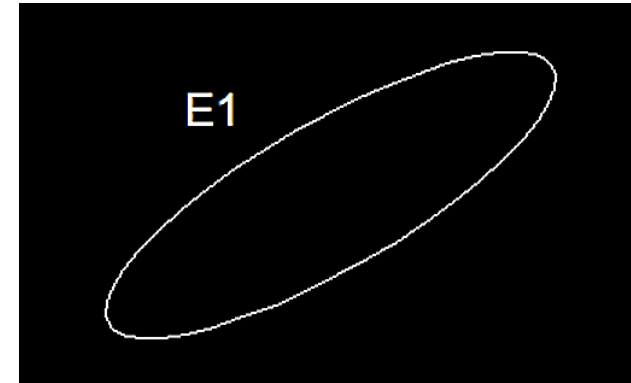
1. <ウィンドウ> 【7】 [図16]
2. <円> 【楕円】
3. E1をSEL
4. Y/N (修正モード)
5. 【長径】
6. 長径として、"70"をキーイン

E1の長径が指定した値に変更されます。[図17]

[図16]



[図17]

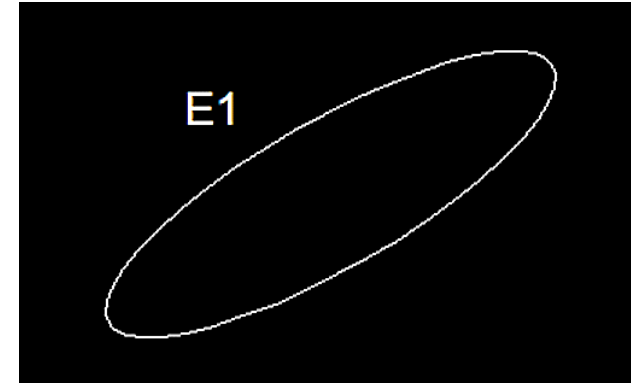


既存の楕円の回転角度を変更します

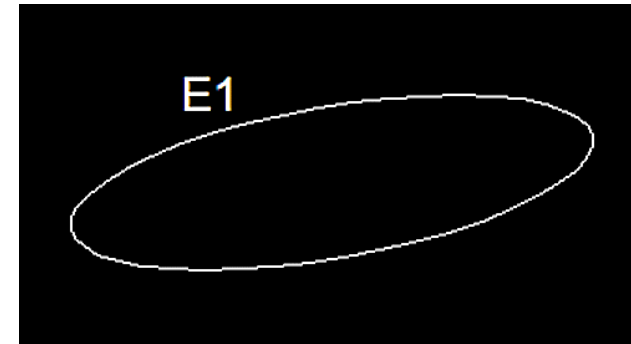
1. <円> 【楕円】
2. E1をSEL [図18]
3. Y/N (修正モード)
4. 【角度】
5. 角度として、"10"をキーイン

E1の角度が指定した値に変更されます。[図19]

[図18]



[図19]





※当資料内の文章・画像・商標等（以下、「データ」）に関する著作権とその他の権利は、弊社または原作者、その他の権利者のものです。企業等が非営利目的で使用する場合、個人的な使用を目的とする場合、その他著作権法により認められている場合を除き、データは弊社、原作者、その他の権利者の許諾なく使用することはできません。

※データ等のご利用またはご利用できなかったことによって生じた損害については、弊社は一切の責任を負わないものとし、いかなる損害も補償をいたしません。

※掲載されている内容は2020年6月時点のものです。内容は、事前の予告なしに変更することがあります。

MICRO CADAM、MICRO CADAM Helix は、株式会社CAD SOLUTIONSの商標です。
他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。